

梅と伝説の地

杉田・富岡で鎌倉発見の旅

～妙法寺梅祭り見学、旧川合玉堂別邸庭園特別開庭～

鎌倉と山一つ隔てた杉田・富岡。ヤマトタケル上陸伝説や、中世には源義家・頼朝、北条氏などが幕府要害の地として寺社を建立し、鎌倉五山の高僧たちが景勝を歌います。鎌倉ゆかりの逸話が驚くほど満載です。

また、戦国時代には江戸湾攻防の戦地となりましたが、江戸時代には梅の名所として名を馳せました。皇族たちも愛でた杉田の梅を楽しみながら、多く残る伊藤博文などの元勲や芸術家たちの別邸跡も訪ねる旅です。



梅の香りに誘われて、あなたも江戸っ子気分で参加しませんか？

今年の「梅祭り」は土・日の2日間限定です!!

武州 杉田の梅林 (神奈川県立歴史博物館所蔵)

日本画家・川合玉堂の旧別邸庭園は横浜市名勝指定です。「紅白梅図屏風」(玉堂図)の梅にも出会えます。



旧川合玉堂別邸 表門

【実施日】令和7年2月15日(土)・16日(日)

【集合場所】JR新杉田駅改札出口

【受付時間】受付9:30～最終出発10:00

【コース】JR新杉田駅～東漸寺～杉田八幡宮～妙法寺(梅祭り見学)～青砥藤綱墓～北台展望台～富岡総合公園梅林(昼食)～長昌寺～慶珊寺前～海水浴発祥地碑～富岡八幡宮前～元勲邸跡～旧川合玉堂別邸庭園～京急富岡駅(14:30頃解散)

<徒歩距離 約6.5km 高低差 ややあり>

【費用】参加費 800円 (GRは使用しません)

【定員】なし

※雨天時は、富岡総合公園で解散(半日コース)

主催:NPO 法人鎌倉ガイド協会